



認定看護師News vol.6

褥瘡は悪化すると、毎日の処置や治癒に時間がかかります。
高齢者では、発熱や骨折、認知症などをきっかけに1日で褥瘡発生することもあります。
褥瘡の原因となる変化に早く気づき、褥瘡を発生させないこと、深い褥瘡になる前に
対策をとることが重要です。



皮膚を観察しましょう

褥瘡発生要因がないかをアセスメント
することが褥瘡予防の第一歩です
発熱や転倒など少しの変化にも注意！

自宅で使える サービス

日常生活支援
残された機能の維持
訪問看護 訪問リハビリ



圧迫を少なくしましょう

同一体位は局所の血流を阻害します
ずれば、組織内で挫滅を引き起こし
褥瘡が発生します

福祉用具の利用
クッション・マットレス
ポジショニング



皮膚を清潔にしましょう

皮膚の乾燥や排泄物失禁による皮膚
浸軟では、バリア機能が低下します

訪問看護
入浴サポート 保湿



しっかり食事をとりましょう

栄養状態の悪化は褥瘡の発生リスクが
高くなります。また低栄養では
創傷治癒がうまく進みません

給食サービス
食事機能全般のリハビリ

自宅で使える
サービスも
あるのね



一度治っても油断禁物！

再発しないように継続看護の視点が必要です。

自宅でも転院先でもケアを繋ぐ♡情報提供を行いましょう